

チャレンジ

～ BLUE POWER ～

大和市立つきみ野中学校
第2学年 学年だより第19号
令和元年 11月20日発行

* 期末試験が終わり、進路学習を始めました！ *

期末試験が終わり、ただいま、テストが返却され始めました。学習した内容をきちんと理解できているかを確認するための定期試験ですが、成果が出た生徒も課題を感じた生徒もいたようです。また、総合的な学習の時間では、『進路学習』ということで中学卒業後の進路について学習しております。「**近い将来のことについて考えよう！**」というテーマを基に、中学卒業後の進路として、多くの人が選択する上級学校について学んでいます。期末試験の時期とも重なって、将来について少し不安に思っている生徒もいますが、この学習には、**日々の生活態度や学習習慣をきちんと正していくことによって、自分と向き合っていく機会としてほしい**というねらいがあります。是非この機会に、自分の長所や将来について、前向きに考えほしいと思っております。



* 保護者の方へ連絡です！ *

①12/2（月）～6（金）の期間で三者面談が行われます。お忙しいところ、時間を調整していただきありがとうございます。今週2年生全クラスから日程表が配布されております。くわしい日時はそちらをご確認ください。また、三者面談では、中学校での学習面、生活面についてお伝えし、ご家庭での様子をお聞きできると充実した機会となると思います。これ以外で、担任と話したいことがございましたら、事前に担任へお申し出ください。ご協力よろしくお願ひします。

②11月25日（月）5時間目に、2年生保健講話を実施します。以前もお知らせしており、複数名の保護者の方が参加されます。興味がある保護者の方でまだ申し込まれていない方がいらっしゃいましたら、下の申込書を担任までご提出ください。よろしくお願ひします。

《お知らせ》 2年保健講話

テーマ：『人の付き合い方』と『思春期の性』について

日時：11/25（月）5時間目（13：35～開始予定、60分間の予定）

場所：体育館（上履きは各自でご持参ください。）

講師：林間クリニック産婦人科医 南淵 芳 先生

※学校へ来校の際は、徒歩もしくは自転車でお越しください。駐輪場は、校舎北側です。



切り取り線

《保健講話 参加申込書》

11/25（月）の保健講話への参加を希望します。

2年 組 番 生徒氏名：

保護者氏名：

* 芸術鑑賞会がありました！ *

先月実施された芸術鑑賞会で、今年度は劇団民話芸術座による公演『キジムナーの約束』を鑑賞しました。生で見る迫力ある演技や引き込まれる世界観に感動した人も多かったと思います。その感想の一部を紹介いたします。

すべてのエネルギーは優しさから生まれた 妖精キジムナーと少年ワタルの物語

《ものがたりのあらすじ》

舞台は沖縄。ヤンバルの森に抱かれた集落にカマドーというおばあさんが暮らしていました。戦争が終わって1年目の夏、カマドーばあさんの所にワタルという孫がやってきます。ワタルは戦争で家族をなくし、おそろしい体験をしたせいで口もろくにききません。カマドーばあさんは孫のワタルを思い、昔の笑顔を取り戻してほしいと毎日毎日ガジュマルの木に祈ります。「あの戦争でワタルの命は救われましたが、心が救われておりません。ワタルはいつも1人ぼっちです。どうかワタルに友達が出来ますように」と。そしてワタルの前にあらわれる妖精キジムナー。「友達するか！」



明るく一生懸命なキジムナーは、人懐っこくワタルに語りかけます。そしてワタルの心は…

純粹無垢なキジムナーの明るく一生懸命な姿が、大切な人を守る力、生きる強さそして未来を切り開く力に繋がっていく…感動の物語（劇団HPより）

《芸術鑑賞会の感想》

2年1組 生徒1 さん

私は今回の劇を観て戦争のおごさ、恐ろしさ、そして友だちの大切さを学びました。特に父親が戦争で亡くなった男の子の自分自身もまわりも奮い立たせるような言動、演技には心が打たれました。また、心の傷が少しずつ薄れていく主人公ワタル、孫吉（キジムナー）の幼さが残る演技にとっても引きこまれました。私は友だちを作ることはあまり得意とは言えませんが、苦しいことや夢を語り合えるような友だちを増やしていけたらいいなと、この「キジムナーの約束」を観て思いました。また、プロジェクターを使った演出やところどころで出てくる曲もとても臨場感が出ていて楽しかったです。

2年2組 生徒2 さん

今回お忙しい中、来てくださりありがとうございました。自分がこの劇で心に残った場面は、わたるが言った「お父さんのような優しい人になりたい」と言ったときに、たぶんワタルは本当にお父さんに大切にされていたんだなと思いました。他にもさまざまな考えさせられることを劇に教えてくださり、大人になってもこの「キジムナーの約束」は忘れません。現在では、こんなこと考えられませんが、本当にあったと言われた時にとってもびっくりしました。楽しく時に悲しい劇を作ってくれてありがとうございました。今後も頑張ってください。

《芸術鑑賞会の感想の続き》

2年3組 生徒3 さん

すごく良いお話だと思いました。心をとざしてしまったワタルと仲良くなって他の子とも仲良くさせるまごきちはすごいなと思いました。辛い戦争を乗り越え一生懸命生きようとする4人の強さがとてもよくわかりました。今の時代戦争もなく平和に私たちは生活しているけれど、ワタルと同じような状況におかれた時に今と同じ様子で生活ができるかなと考えました。私は無理だなと思います。だからこそ、友人はとても大事なのだなと思いました。今回の話を見て自分も努力して人に助けられるだけでなく、人を助けられるような優しい人になりたいなと思いました。

2年5組 生徒4 さん

一つ一つの場所で、表現力がすごくて、感情がすごく伝わってきました。友達がいるということは、簡単なことだと思っていたけど、友達がいなくて話す相手もいなくなるし、遊ぶ相手もない。そう考えると、友達の大切さにあらためて気づくことができました。70年、ワタルが孫吉との約束を忘れず、日々過ごし続けていたと考えると私は70年後、どんなことを覚えているのかな……。と色々なことを想像することができました。約束は、思い出なんだと心から思いました。友達と70年後にむけて約束をして70年後に思い出を語り合うことができればいいなと思いました。ありがとうございました。

2年4組 生徒5 さん

今回はお忙しい中、つきみ野中学校に来てくださりありがとうございました。

ワタルが戦争によって家族をなくして傷ついている所で、孫吉（キジムナー）が友達になって他にも新しい友達をつくってあげるという孫吉の優しい気持ちが伝わりました。そして子ども達が大人になって夢を叶える場面を見て、気持ちがよくなりました。

今回の良い経験を今後に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。楽しかったです。



2年7組 生徒6 さん

授業の時は長く感じる時間が本当に短く感じました。キジムナーのことは沖縄のようせいということだけしか知らなかったなので、この劇を通してくわしく知れてよかったなと思いました。ワタルたちのシーンでは、ほんわかしていたり、戦争のところでは恐怖を感じたり、ワタルと孫吉（キジムナー）の別れのシーンでは悲しみを感じて、やっぱり演技がすごくてこんな「キジムナーの約束」の世界観をあげたんだろうなと思いました。少し悲しいシーンのところでは、泣きそうになるくらい世界観を楽しめました。本当に今回はつきみ野中学校に来てくださりありがとうございました。これかも感動ができるような劇を作れるように頑張ってください。笑えるシーンもあって本当に楽しかったです。

2年6組 生徒7 さん

皆さんの心のこもったとても素晴らしい演技に感動しました。ワタルと孫吉たちとの友情関係、ワタルが心を開いていく姿に心を打たれました。心優しいおばあさんによって生み出された元気なまごきちによって、心を開き皆と友達になっていく場面はすごくよかったです。ワタルが大事なものを失っても前を向き、進んでいく姿に感動しましたし、大事な人を失った人たちのことを考えるととても考えさせる劇でした。今日はつきみ野中学校まで来てくれてありがとうございました。

